

## 3年ぶりに実施 第6回「のみ検定」 市内中学生は初のデジタル版に挑戦

2月6日、第6回「のみ検定」を辰口福祉会館で実施し、市内外の計94人が受験しました。

ふるさと愛の醸成や能美市フアンの拡大などを目的に、例年実施している「当地検定」のみ検定は、新型コロナウイルスの影響で3年ぶりの実施となりました。子どもから高齢者まで個々の知識レベルに合わせて挑戦できるよう、今回初めて難易度を3つに分けた級別制を設定しました。合格者には級に応じて金、銀、銅バッジのほか合格証などを進呈します。受験者は「市の魅力を再認識



「のみ検定」に挑戦する受験者

する良いきっかけになりました」と話しました。

また2月2日、市内3中学校の生徒484人と寺井高校の生徒教員合わせて230人が「のみ検定」の3級相当を受検し、中学生はノート型パソコンを活用したデジタル版に挑戦しました。

「のみ検定」は一般500円、高校生以下無料で受検でき、3級は公式テキスト「能美市まるごとガイドブック」から出題され、1級はテキストに加え、時事問題なども出題されました。



「のみ検定」デジタル版に挑戦する辰口中学校1年生

## 市内中学1年生キャリア教育「ようこそ先輩」 寺井中学校出身 増田優一さんが講演

2月7日、市内中学1年生を対象に「ようこそ先輩」の講演会を開催しました。

この講演会は、多方面で活躍されている市出身者の講演を通して、生徒たちが働くことの意義を理解し、これから夢や目標を持って自分の進路を主体的に考えるきっかけとなることを目的に、今年度から実施となります。

感染拡大防止対策として、2クラスのみが会場の寺井中学校体育館に入り、ほかのクラスや根上中学校、辰口中学校においては、各教室でオンラインで講演を視聴しました。

第1回目の講師として、元国土交通省事務次官で、現在中日本高速道路株式会社（NEXCO日本）代表取締役副社長の増田優一さんを迎え「私たちの暮らしと社会のこれからを考えてみよう」と題した、ご講演をいただきました。増田さんは佐野町生まれで、寺井中学校の卒業生です。



市内中学1年生に講演を行う増田優一代表取締役副社長

増田さんからは、夢を持つヒントや、失敗は始まりであり失敗しても負けない精神力を持ち努力すること、何度でもやり直せること、自分を信じて諦めないことなどについて、ご自分の失敗談やユーモアを交えながらお話しいただきました。

生徒たちにとって、これからの進路を考える指標となったとともに、市出身で活躍されている先輩がいることを誇りに思える貴重な機会となりました。

## 辰口学校給食センター 給食配送車を更新

辰口学校給食センターの給食配送車は、辰口地区の保育園、小中学校に給食を届けています。

このたび納車から15年が経過し、老朽化した車両1台を更新しました。更新した車両の側面には、宮竹小学校6年生と辰口中学校美術部の生徒が、明るく楽しい学校給食をイメージしてデザインしたイラストが描かれています。



宮竹小学校6年生がデザインしたイラスト



辰口中学校美術部の生徒がデザインしたイラスト

## 能美市民環境ネットワーク主催 小中学生「環境標語」入賞作品決定

家庭でのエコ活動や能美市の自然環境をより意識してもらうために、市内各小中学生から募集した「環境標語」の優秀作品3作、入選30作が決定しました。賞状や副賞は各学校で伝達されました。

優秀作品

◆ボイ捨ては 大事ななにか 捨てていく

西川奈都子さん（浜小学校6年生）

◆形変え

笑顔をつなぐ リサイクル 櫻井陽斗さん（辰口中央小学校6年生）

◆つなごうよ

能美市の自然を 未来へと 黒田峻永さん（辰口中学校2年生）

## 市出身自衛隊入隊・入校予定者を激励

2月3日、辰口福祉会館で令和4年度自衛隊入隊・入校予定者激励会が行われました。4月から自衛隊に入隊・入校予定の8名のうち6名が出席し激励を受けました。

井出市長は「自衛隊という責任ある職を志した皆さんに敬意を表します。能美市はそんな皆さんを全力で応援しています」とあいさつしました。また入隊予定者代表の東哲朗さん（助生町）は「この日を迎えられたのは両親をはじめさまざまな方々の支援のおかげです。入隊に向けて不安な面もありますが、一生懸命頑張りたいです」と謝辞を述べました。



自衛隊入隊予定者の皆さん（後列）と井出市長（前列右から3人目）、来賓の方々

## 祝百寿 中田俊次さん おめでとございす

1月18日、中田俊次さん（下ノ江町）がめでたく100歳を迎えられ、井出市長からお祝い状と記念品を贈呈しました。中田さんは相撲のテレビ観戦が好きで、新聞を読むことを日課にしています。食事の際は自宅と隣の息子さんの家を往来しており、「常日頃から歩いていることが健康長寿につながっている」と話していました。また、ご家族へ「幸せを感じると、世話をかけている、ありがとう」と感謝の気持ちを述べていました。



ご家族に囲まれる中田俊次さん（前列右から2人目）と井出市長